

地球環境高等学校 通信教育実施計画

|               |   |                                      |         |       |       |      |
|---------------|---|--------------------------------------|---------|-------|-------|------|
| 科目名 (単位数)     | 生物基礎 (2 単位)   |                                      | 担当者名    | 遠山 博芳 |       |      |
| 対象年次          | 期別  | 必要面接時数                               | レポート数   |       |       |      |
| 2 学年          | 通年  | 8 - 20                               | 6       |       |       |      |
| 科目の概要         | 日常生活とのかかわりを重視し、自然の事物・生物や生物現象に対する興味・関心を高め、生物学的に探究する態度・視点を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。  |                                      |         |       |       |      |
| 科目の目標         | 【知識・技能】生物学の基本的な概念や原理・法則を理解する。   |                                      |         |       |       |      |
|               | 【思考・判断・表現】科学的な見方や考え方を養う。  |                                      |         |       |       |      |
|               | 【主体的に学習に取り組む態度】日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって、観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てる。  |                                      |         |       |       |      |
| 年間学習計画・学習のねらい | 学習内容  | 到達目標                                 | スクーリング回 |       | レポート回 | 試験範囲 |
|               |   |                                      | 通常型     | 週3日型  |       |      |
|               | 生物の特徴   | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 | 1       | 4     | 1     | 前期   |
|               | 生物の特徴<br>遺伝子とそのはたらき   | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 | 2       | 4     | 1     |      |
|               | 遺伝子とそのはたらき  | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 | 1       | 4     | 1     |      |
|               | ヒトの体の調節   | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 | 1       | 4     | 1     | 後期   |
|               | ヒトの体の調節<br>生物の多様性と生態系   | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。 | 2       | 4     | 1     |      |
| 生物の多様性と生態系    | 生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を育成する。  | 1                                    | 4       | 1     |       |      |
| 評価方法          | 成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。<br>○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。<br>○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。<br>○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。 |                                      |         |       |       |      |
| 単位の取得         | ① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。<br>② スクーリング：年間8時間出席すること。<br>③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。  |                                      |         |       |       |      |
| 使用教科書等        | 教科書：新編生物基礎<br>学習書：  |                                      |         |       |       |      |
| 学習上の留意点       | スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。   |                                      |         |       |       |      |